

令和7年(2025年)11月20日

総務省実施

「Data StaRt Award~第10回地方公共団体における統計データ利活用表彰~」



2022年統計局長賞、2024年の特別賞受賞に続き3度目!!

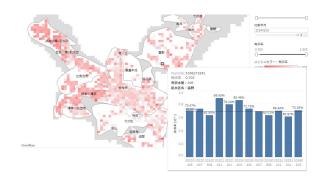
総務省が実施する「Data StaRt Award~第10回地方公共団体における統計データ利活用表彰~」において、関市がデータ利活用事例として取り組んだ「ゼロコストで実現する水道有収率詳細可視化と漏水リスク対策」が総務大臣賞を受賞しました。

同表彰は地方公共団体における統計データ利活用の推進を目的として総務省が実施しており、関市の同表彰における受賞は2022年の統計局長賞受賞、2024年の特別賞受賞に続き3度目です。また、政令指定都市以外での市区町村において、総務大臣賞を含む3度の複数受賞は**全国初**となります。

受賞取組詳細

ゼロコストで実現する水道有収率詳細可視化と漏水リスク対策

市の上水道・下水道事業における「有収率」(供給された水の総量のうち料金収入につながる割合)が、これまで市域全体でしか把握できていませんでした。保有する既存データのみを活用し、ゼロコストで有収率を250mメッシュ単位まで詳細に可視化することに成功しました。漏水・不明水リスクの高いエリアが明確になることで、今後、水道管修繕調査などのコスト削減が期待されます。





授賞式の様子(11月19日)

総務省ホームページの報道発表

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/index.html

総務省統計局ホームページ

「Data StaRt Award〜第10回地方公共団体における統計データ利活用表彰〜」

https://www.stat.go.jp/info/guide/rikatsuyou/index.html

【本件に関する問い合わせ先】

財務部行政情報課デジタル推進室 担当:脇田 TEL:0575-23-7712 MAIL:denshi@city.seki.lg.jp